

平成 25 年 8 月 31 日 「ウサヒ、大谷風神祭に行く」

掲載日:2013 年 8 月 31 日

平成 25 年 8 月 31 日「ウサヒ、大谷風神祭に行く」

大谷風神祭からさかのぼること 1 ヶ月半前の 7 月 10 日・・・

ウサヒの弟子は、朝日町の秋葉山交遊館(北部公民館)の「三休」という事業に参加していました。



折り紙を地区の皆さまから教わっていた。

ウサヒの弟子 「そういえば、8 月終わりにある大谷風神祭ってすごいらしいですね。」

大谷地区の方々 「すごいなんてものじゃない！！子ども達も何日も前から練習するんだ！」

ウサヒの弟子 「(どんなまつりなんだろう…)ちなみに、取材させてもらえたりしませんか？」

大谷地区の方々 「(取材?)子ども達はお盆過ぎに練習始めるから、それ見に来たらいい。
一人でか？」

ウサヒの弟子 「いえ、うちの(無表情な)師匠と！」

大谷地区の方々 「(ああ…あいつか)ならお盆過ぎたら連絡下さい。」

()内はココロの声です。

というわけで、師匠を呼び出し、8月27日午後19時半頃に

大谷三の子ども達の練習を見学に伺いました。



やる気まんまんの師匠 桃色ウサビ

やる気ありすぎるせいか目がちょっとホラー



ニ礼二拍一礼で子ども神楽にご挨拶



大人の方々は神楽の周りにお神酒を撒いていました。



大谷三の男の子達は、子ども神楽の練習開始！

ウサヒ「一緒に写真撮ろうぜ！（この神楽ちっちゃくてあんまり強そうでもないな・・・）」



自分が神楽(主役)になれる気がしていたウサビ



ウサビの弟子 「師匠！初心者なんですから、まずは後ろで支える所から修業して下さい!!!」

ウサビ 「ちえ…(こんなの楽勝だろ、俺が主役だ!)」



しかしそこから本領発揮の子ども神楽！

凄い勢いで走りだすのでウサヒは完全に置き去り…

ウサヒ「あ…(啞然)」

大口を叩いたのに神楽に置き去りにされ、外にいるのが、恥ずかしくなったウサヒは…



隠れ場所を探して、公民館の2階へ

ウサビ「太鼓の音ができる！！」



二階では大谷三の女の子達が風神太鼓の練習をしていました。

ウサビ 「ふむ…(太鼓なら負ける気がしない)」



親切な子がバチを貸してくれた。



練習にも参加！！



ウサヒの弟子 「師匠！周りの子と音がありません！！」

ウサヒ 「ふんふんふーん(楽しい…やっぱり俺が輝く場所はここだ！)」



自信を取り戻したウサヒは記念撮影までしてもらっちゃいました。

ウサヒの弟子 「この練習、お盆明けから前日まで毎夜集まってやっているそうですよ」

ウサヒ 「みんな小学生なのに、凄いな。大谷風神祭の伝統をつないで来ているんだな」

子どもたちの努力に圧倒されたウサヒと弟子は、自分達も見習って日々頑張ろうと誓うのでした。

そして大谷風神祭、当日…



大谷地区で各家が飾る田楽提灯

ウサビの弟子 「大谷風神祭って歴史と伝統があるけど、結構現代的なまつりでもあるんですね。」

ウサビ 「そうだよ。大谷一の出し物なんて、毎年時事ネタというか A B やったり、あ まん Japan やったりするんだよ」

ウサビの弟子 「！！(どんなまつりなんだろうそれ・・・)」



こなまつりでした。

きゃーぱみゅぱみゅを踊る大谷一のみなさんとウサヒ



きゃ 一役の方とツーショット

ウサビの弟子 「ざ、斬新なまつりですね・・・」



ちなみにウサビは今日はメインの出演者ではなかったのですが…



山形県無形民族文化財指定『角田流大谷獅子踊り』の人たちと



ハイタッチしたり



田楽提灯行列の子ども達と触れ合ったりしていました。

ウサビ 「ふっ…(やはり俺が主役)」

ウサビの弟子 「いやいや、さすがに今日は大谷地区の方達の方が凄すぎ！！」

ウサビ 「…うん(…ですね。)」



ちなみにこんな方にも愛されているウサビ・・・

ウサビの弟子「師匠も長くないですね・・・」



そして練習を見学させてもらった大谷三の出し物「子ども神楽」



凄い勢いで突っ込んでくる神楽

ウサヒ 「なるほど。(あの練習はこのためか...)」

ウサヒの弟子 「凄いですね！あれは師匠、かないませんよ。」

ウサヒ 「ぐ…」



こちらも練習を見学させてもらった大谷三の「風神太鼓」



ウサヒ 「みんな一寸の狂いもなく太鼓の音が合ってるね」

ウサヒの弟子 「混ぜてくれて言わなくて良かったですね！ 師匠！」

ウサヒ 「ぐ…」



子どもたちのはじける笑顔がとても素敵でした。



歴史と伝統をつないできた大谷風神祭。

それは大人も子どもも一丸となって、準備し守ってきた伝統行事だということを

今回、ウサヒとウサヒの弟子は身をもって感じました。

大雨の中、参加した大谷地区のみなさん、本当にお疲れ様でした。

ウサヒとウサヒの弟子は朝日町の凄い所、凄い人、凄いもの、

今後もどんどん取材し、紹介していく予定です。

「うちの地区はこれがすごい！」「こんなすごい行事がある！」

「こんな凄い人がいる！」

そんな情報がありましたら、朝日町役場政策推進課またはウサヒオフィスまでいつでもご連絡
下さい！！